

未来の環境を考えよう。工場廃水のより良い浄化を

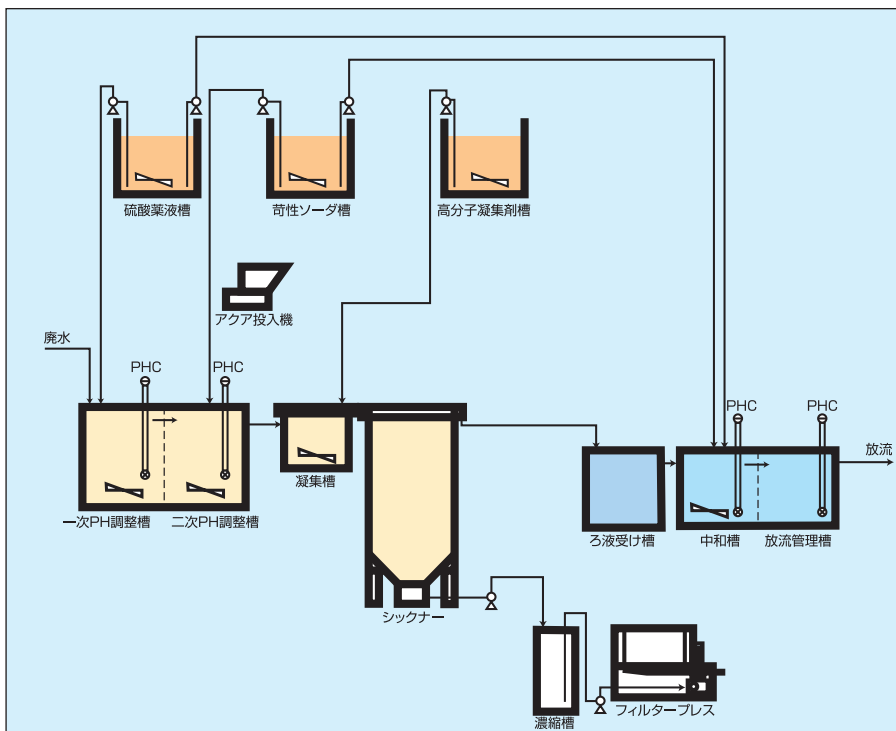


アクアパウダー

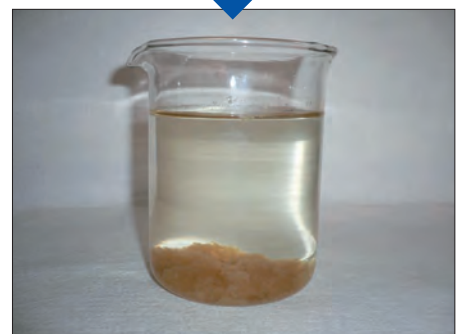
特 徴

- 工場排水の凝集・沈殿処理施設での水質の向上
- 重金属の除去 (Ni、Zn、Pb、Cu、Cd、他)
- SSの減量
- 疎水効果によるスラッジ含水率の低下
- 砂ろ過等の機器保守の低減

フローシート (例)



処 理 例



現行の処理で不可能な数値、成分にお試しく下さい。

無機系粉体型汚濁水浄化剤

アクアパウダー[®] Aiu (エースアイユー)

用途

- 製造業（化学・電機・自動車・鉱業・食品・金属加工 等）の排水処理
- 公的・私的（し尿）処理
- 高度排水処理の前処理（汚濁負荷の低減）

汚濁物質の除去率

汚濁物質	除去率 (%)
COD	50~90
T-リン	80~95
T-クロム	85~95
亜鉛	80~90
鉄	85~95
ニッケル	80~90
銅	85~95
F-フッ素	50~80

排水処理実施例

項目	原水	処理水
PH	3.0~4.5	7.5~8.5
COD (mg/L)	70	15
SS (mg/L)	20	5
T-クロム (mg/L)	310	0.6
亜鉛 (mg/L)	160	0.1
鉄 (mg/L)	19	0.05
ニッケル (mg/L)	51	0.3
銅 (mg/L)	39	0.03
F-フッ素 (mg/L)	60	13
透視度 (cm)	10	30 以上

(金属メッキ排水・薬剤添加量 200mg/L)

使用方法

- 粉体のまま使用して下さい。水に溶解しますと効果がなくなります。
- 薬剤添加量は汚濁物質の種類・濃度によって異なりますが 50~300mg/L の範囲で処理が可能です。
- 薬剤を十分溶解させる必要があります、強めの乱流攪拌が必要です。
- 攪拌時間は 2~3 分必要ですが、間欠攪拌により高い処理効果が得られます
- 凝集物（フロック）は 1~2 分で分離しますが、溶解物質の捕捉性を高めるため 30 分以上の静置が望まれます。

取扱上の注意事項

- 水濡れ厳禁。高温・多湿を避けて保管して下さい。
- 眼刺激性がありますので作業には保護眼鏡を着用して下さい。
- 粉塵が立ちますので保護マスク、保護手袋を着用して下さい。
- 目に入った場合は、直ちに清浄な水で 15 分以上洗眼して下さい。
- 皮膚に付着した場合は、石鹼を用いてよく洗ってください。
- 使用にあたっては安全衛生シートを参照して下さい。
- 汚濁水浄化用途以外には使用しないで下さい。

荷姿

15kg (ポリ袋入・ダンボールケース詰)

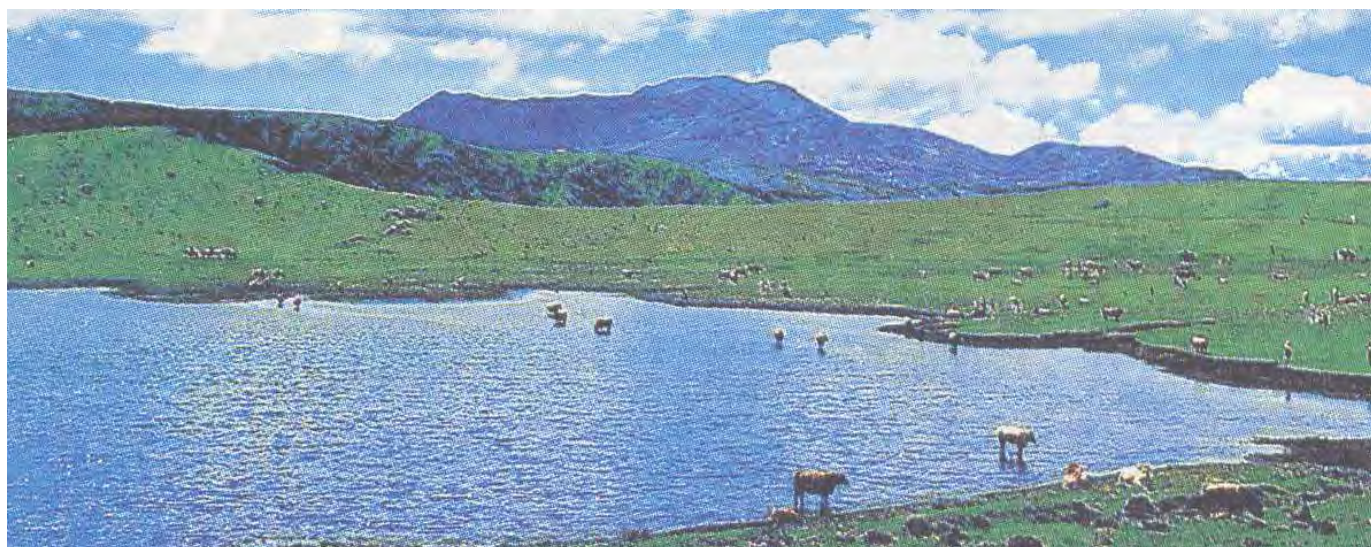
環境融和型

無機系粉体型汚濁水浄化剤

アクアパウダー[®] Aiu (エースアイユー)

特 徴

- 無機鉱物系粉体型汚濁水浄化剤です。
- 工場等事業場排水処理に高い処理効果を発揮します。
- 原水の処理 ph 域が広く ph8~11の範囲で処理が可能です
- 重金属(クロム・鉛・銅・カドミウム等)その他金属(亜鉛・鉄・ニッケル・マンガン)をよく補足し再溶出しません。
- アニオン物質や有機汚濁水には前処理を行うことで高い処理効果が期待できます。
- 脱水ケーキ(分離汚泥)は疎水化され、脱水率が高く汚泥の減量化がはかれます。



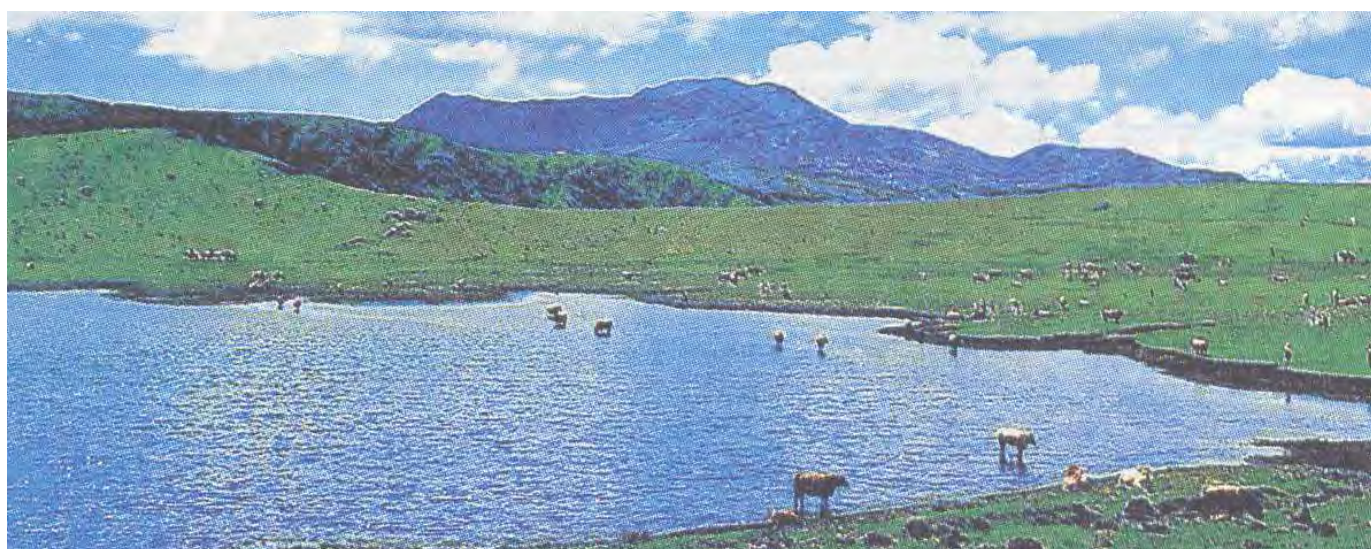
環境融和型

無機系粉体型汚濁水浄化剤

アクアパウダー[®] W シリーズ

特 徴

- 無機鉱物系粉体型汚濁水浄化剤です。(W・wp-1/w-7)
- 親水性有機物含有汚濁水専用浄化処理剤です。(W・wp-1/w-7)
- 親水性有機物を効果的に疎水化し、高い凝集・分離性を発揮します。(wp-1/w-7)
- 原水の処理 PH 域が広く、多くの場合 PH 調整なしに処理が可能です。(W・wp-1/w-7)
- 有機物(水性エマルジョン塗料、水性接着剤、家畜糞尿等)含有汚濁水処理に選択性がなく、高い処理効果が得られます。(wp-1/w-7)
- 脱水ケーキ(分離汚泥)は疎水化され、脱水率が高く、汚泥のハンドリング性の改善と、減量化がはかれます。(W・wp-1/w-7)



無機系粉体型汚濁水浄化剤

アクアパウダー[®] W シリーズ

用 途

☆アクアパウダー W

- 水性塗料汚濁水（塗料製造、塗装作業排水）処理
- 塗装ブース水（排水）処理

☆アクアパウダー wp-1/w-7

- 建築外装用水性塗料汚濁水処理
- 有機性汚濁水（水性エマルジョン物質含有汚濁水）処理
- 家畜糞尿汚濁水処理

汚濁物質の除去率

汚濁物質	除去率 (%)
SS	85~95
T-リン	90~95
T-窒素	50~75
BOD	60~95
COD	50~90

排水処理実施例

1、アクアパウダー W

項目	原水	処理水
PH	8.0	7.6
SS (mg/l)	360	5
BOD (mg/l)	830	78
COD (mg/l)	590	220
透視度 (cm)	0~10	30 以上

(メラミン塗料吹付ブース水：薬剤添加量 500mg/l)

2、アクアパウダー wp-1/w-7

項目	原水	処理水
PH	8.3	
SS (mg/l)	1700	25
T-リン (mg/l)	99	1.0
T-窒素 (mg/l)	590	220
BOD (mg/l)	1400	40
COD (mg/l)	8100	300
透視度 (cm)	10	30 以上

(牛糞尿排水：薬剤添加量 wp-1/w-7=500/1000mg/l)

使用 方法

1、アクアパウダー W

- 粉体のまま使用して下さい。水に溶かしますと効果がなくなります。
- 薬剤添加量は汚濁物質の種類・濃度によって異なりますが 300~700 mg/l が標準です。
- 薬剤を十分溶解させるため、強めの乱流攪拌が必要です。
- 攪拌時間は 2~3 分必要で間欠攪拌はより高い処理効果が得られます。
- 凝集物は数分の静置で分離しますが、フロックの安定化のため 30 分以上の静置が効果的です。

2、アクアパウダー wp-1/w-7

- wp-1 は前処理剤で粉体のままでも、水溶化した状態でも使用できます。
- wp-1 を溶かし、攪拌 2~3 分後に wp-2 を粉体のまま添加します。w-7 は水に溶かしますと効果がなくなります。
- w-7 添加後、強めの乱流攪拌を行い、薬剤を十分溶解します。
- 攪拌時間は 2~3 分必要で間欠攪拌はより高い処理効果が得られます。
- 凝集物は数分の静置で分離しますが、フロックの安定化のため 30 分以上の静置が効果的です。

取扱上の注意事項

- 水濡れ厳禁。高温・多湿を避けて保管して下さい。
- 眼刺激性がありますので作業には保護眼鏡を着用して下さい。
- 粉塵が立ちますので保護マスク、保護手袋を着用して下さい。
- 目に入った場合は、直ちに清浄な水で 15 分以上洗眼して下さい。
- 皮膚に付着した場合は、石鹼を用いて洗ってください。
- 使用にあたっては安全衛生シートを参照して下さい。
- 汚濁水浄化用途以外には使用しないで下さい。

荷 姿

アクアパウダーW	15kg
アクアパウダーwp-1	15kg
" w-7	15 kg

(ポリ袋入・ダンボールケース詰)